

YOSANO

広報よさの

No.181

3
2021

山の命、大切に。

かや山の家

リニューアルオープン





2



3



4

かや山の家リニューアルオープン

①かや山の家を運営する株式会社かや山の家運営委員会の好地史さん（右）、青木博さん（中）、青木さんの妻・康代さん（左）。受け付けを兼ねたフリースペースはゆっくりとした時間の流れを感じさせる空間になっている
 ②標高158mに位置するかや山の家。与謝野の自然を肌で感じられる ③古風なしつらえで利用者を迎えるエントランス ④フリースペースに続く廊下。天井高が高く、開放感を感じさせる



1

しかし、開設から40年以上が経ち、宿泊の核ともいえる風呂、トイレ、厨房等の老朽化が進行。「おもてなし」や「インバウンド（訪日外国人観光客）の誘致」を行う上で、受け入れ環境の再整備が課題となりました。

そのような中、本施設は与謝野町公共施設等総合管理計画において、「長寿命化を行い、今後も維持していく施設」として位置付けていることから、昨年8月に大規模改修工事を開始。今年1月に工事が完了し、2月1日にリニューアルオープンの日を迎えました。

豊

かな大江山の自然環境を活かした交流活動の拠点施設「かや山の家」。本施設は、1978年に京都府所管の青少年健全育成施設「京都府加悦青少年山の家」として開設されました。その後、2009年に与謝野町が譲り受け、施設の管理・運営を民間企業等が行う指定管理者制度のもと運営しています。

家族や友人など少人数での利用から、部活動の合宿など団体利用もできる宿泊施設をはじめ、最大40人まで対応可能な宴会や研修等の会場として利用でき、近年は利用者数・売上額とも増加傾向で推移しています。

山の命、大切に。

山の幸に恵まれた“与謝野ならではの”おもてなしを提供する「かや山の家」。昨年8月から行われてきた改修工事が終わり、2月1日にリニューアルオープンの日を迎えました。リニューアルにより何が変わり、何を变えなかったのか。与謝野の宝「山」を大切に思う、かや山の家の魅力に迫ります。



※ジビエ：狩猟で得た野生鳥獣の食肉
を行いました。
そして、物置として利用していた管理人棟を「ジビエ解体加工施設」に改修し、町内で捕獲された鹿・猪の有効利用として、ジビエの提供が可能に。また、施設で解体加工したジビエは町内外の飲食店で利用されることも想定しており、与謝野町ならではの資源活用、魅力発信につなげていきます。

宿

泊機能を持つ本館棟は、今回の工事により、老朽化が進行していた厨房、食堂を改修。また、施設利用者の受け付けを兼ねた飲食スペースとして、厨房と繋がったオープンカウンターを新設しました。さらに、トイレはすべて洋式便器とし、ウォッシュレット、感知式の照明、手洗いを完備、衛生面にも配慮した設備としています。浴室には信楽焼の浴槽を3基設置。洗面所等の洗面ボウルにも信楽焼を使用し、施設の古風な雰囲気にも合うしつらえとしました。

研修等の会場として利用できる研修棟は、老朽化が進行していた天井、床の貼り替え、空調設備の取り替え

人にやさしく、山にもやさしく。

老朽化した施設の改修に加え、町内初となる「ジビエ[※]解体加工施設」を新設。利用者への配慮、そして山の命にも配慮した施設として新たなスタートを切りました。



⑦かや山の家から見渡す景色。眼下に広大な自然が広がる ⑧半戶外となっているウッドデッキ。冬の晴れた日には、陽が差し込み、暖かい空気が身体を包む ⑨個人や家族など少人数向けの宿泊部屋（6畳） ⑩20席ある食堂スペース。ランチはもちろん、カフェとしての利用やワークスペースとしても利用できる（Wi-Fi完備） ⑪⑫信楽焼の洗面ボウル・浴槽を採用した洗面所と浴室。古民家テイストのかや山の家雰囲気に華を添える。寒さ対策のため、脱衣所にはヒーターを設置した

①古風な雰囲気が漂うフリースペース ②本館棟（宿泊部屋除く）、研修棟の床は無垢材に。木の香りが施設一杯に広がる ③25畳の宿泊部屋。大人数での宴会会場としても利用できる ④45畳分の広さを持つ研修棟。団体客の宿泊利用、研修等の会場のほか、室内にテントを設置し、キャンプ気分を味わえる空間としても利用できる ⑤ジビエ解体加工施設。町内で有害駆除される鹿・猪は年間約1,000頭。かや山の家では年間50~100頭を食肉として利用していく予定としている ⑥バーベキューや簡単な自炊を行うことができる多目的小屋



①「自分の知識や食へ合わせた経験を活かして山の家らしい料理を提供したい」と青木さんは語る
 ②鹿肉のローストなどジビエを取り入れた日替わりランチ。地産地消にこだわり、野菜はできるだけ地元・温江で採れたものを使用している
 ③昨年4月から元与謝野町地域おこし協力隊の好地さんも従業員として運営に携わる。「これまでは一人で突っ走ってきた。これからはチームとして営業、企画していきたい」と青木さんは語る
 ④生樽からビールを注ぐタップで、全国のクラフトビール（5種類）が楽しめる

とディナーの営業を始める予定で「す」と、レストランとしての利用が可能に。「週3〜4日程度の営業から始め、新型コロナの状況を見ながら、徐々に日数を増やしていく予定です。これまでは予約だけの対応でしたが、今後はふらっと来て食事をしていただける場所にしていきたいと思っています」。

山の命であるジビエについては、「与謝野のジビエは臭みもなく本当にいいお肉です。施設で処理したものは、多くはここで消費しますが、『与謝野ジビエ』として町内外の飲食店にどんどん出してあげたいと思っています」と青木さんは話します。

こだわりは「食」だけではありません。せん。洗濯・掃除の洗剤類をはじめ、シャンプー等のアメニティはなるべく無添加のものを使用し、調味料もできる限り無添加のものを採すようになっています。からだにやさしい施

自然の中でゆっくりとした時間の流れを感じてもらいたい。

かや山の家の指定管理者・株式会社かや山の家運営員会。リニューアルオープンを迎えた今、施設の特徴やこだわりなど、かや山の家の魅力について聞きました。

「山の命を無駄にしない」。そう話すのは、株式会社かや山の家運営員会の代表取締役であり、施設の運営管理をはじめ、シェフとして料理を提供する青木博さん。30歳で地元・温江にUターンするまで、12年間、大阪で中華料理やベトナム料理、イタリアンやフレンチなどさまざまなレストランで料理の腕を磨いた生粋の料理人です。

「地元の食材でもてなしたがしたい」という思いから、「野菜、お米は100%与謝野産のものを使用し、『山の家』という名のもと、山や里のめぐみを中心に料理を提供しています」と、食へのこだわりを話します。

「リニューアル後の施設は、オープンカウンターが設置され、厨房からでもお客さんとコミュニケーションが取りやすくなりました」。受け付けや簡易な飲食スペースとして設置したオープンカウンターには、同社が購入したビールタップが置かれ、与謝野産ホップを使用したクラフトビールはもちろん、全国のクラフトビールが楽しめるスペースとなっています。

また、食事処としては「これまで地域の宴会等で利用されることが多かったですが、3月以降はランチ設として、無添加へのこだわりはこれまでと変わらず続けていきたい部分です」と、「住」へのこだわりも強く持っています。

施設の特徴の一つとして、各宿泊部屋にはテレビが置かれていませ

ん。これは、「お客さんに非日常感を提供したい、自然と触れ合いたい」という青木さんの強い思いがあるから。

「不慣れた部分もあるかもしれませんが、ここでの生活、体験がお客さんの思い出に残るようにしたいと思っています。薪に火をつけてご飯を炊いた経験は日常ではできません。『日本の昔の暮らし』はかや山の家の一つのコンセプト。訪れた人に自然の中でゆっくりとした時間の流れを感じてもらいたいです。お客さんの声を大切に、今後いろいろな方の要望に応えられる場所でありたいと思っています」。



かや山の家
詳しくはコチラから

かや山の家 検索

※ ランチ・ディナーの営業日については、ご利用前にかや山の家 (☎43-0860) にご確認をお願いします



アンケート実施に向けた打ち合わせ（100年暮らしが繋がる地域づくり推進委員会（岩屋））



各グループで話し合った意見を共有（金屋地域づくり推進委員会）

「い」を考えることです。
今年度は、事業実施の意向を表明された金屋区・三河内区・岩屋区・四辻自治区の4区に、与謝野町と京都府が伴走する形で進めています。

与謝野町では、令和2年度から「協働のまちづくり」を進めるための第一歩として、協働のまちづくり調査事業を始めました。
この取り組みの目的は、地域の課題解決に取り組んでいくための持続可能な仕組みとは何か、地域と行政との協働のあり方はどうあるべきか、10年後、20年後を見据えた地域の「み

協働のまちづくり 地域と行政が手を取りあい、 みんなの手で 安全・安心な暮らしと 住みやすい地域づくりを。

**こんな時代だから
地域と行政が手を取りあい、みんなの手で
安全・安心な暮らしと住みやすい地域づくりを**

TEAM

なぜ「協働」が必要なの？

与謝野町には先人から受け継いだ豊かな自然や歴史・文化、知恵と技があり、このまちならではの営みを続けてきました。しかし、人口減少・少子高齢化により、空き家の増加、区役員等のなり手不足、人とのつながりの希薄化などの課題が見られ、地域活動や祭・行事などを

行うことも難しくなっています。各地区の実情や課題はさまざまです。行政の一律のサービスのみで課題を解決することは難しく、むしろ地域の実情を肌で感じておられる地域の皆さんによって、地域のニーズに合った柔軟な取り組みのほうが課題解決につながる場合があります。

年齢3区分別の人口推移(与謝野町)

年	総人口	0～14歳	15～64歳	65歳以上
1945	28,802	10,000	15,000	10,000
1950	27,507	9,500	14,500	9,500
1955	27,000	9,000	14,000	9,000
1960	26,500	8,500	13,500	8,500
1965	26,000	8,000	13,000	8,000
1970	25,500	7,500	12,500	7,500
1975	25,000	7,000	12,000	7,000
1980	24,500	6,500	11,500	6,500
1985	24,000	6,000	11,000	6,000
1990	23,500	5,500	10,500	5,500
1995	23,000	5,000	10,000	5,000
2000	22,500	4,500	9,500	4,500
2005	22,000	4,000	9,000	4,000
2010	21,500	3,500	8,500	3,500
2015	21,000	3,000	8,000	3,000
2020	13,722	5,000	7,000	5,000

資料：国勢調査および社人研による推計値

各地区の人口構成分布

← 少子高齢化が進行している地区ほど右下に示されています。

資料：平成27年国勢調査

みんなの手でつくるまちの未来

与謝野町のまちの未来像「人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来」の「人」には、まちの主人公であるわたしたち住民一人一人が「人財」となって与謝野町の新たな未来を創るという意味が込められています。時代とともに変化する社会に対応しながら、いつまでもキラリと輝き、みんなの力で元気あふれる住みよいまちを実現したいものです。

与謝野町に暮らすみんなの手で、未来（みらい）を創造し、まちの資源やまちの動きがみえるまちづくりを進めることで、「このまちに住み続けたい」「このまちに住めてよかった」という未来が拓けるのではないのでしょうか。

できることから
はじめるまちづくり

金屋区・三河内区・岩屋区・四辻自治区の4区が取り組んでいる協働のまちづくり調査事業。この事業では、住民、地域、団体、企業、行政等がそれぞれの役割を果たしながら、ともに手を取り合いみんなの手で安全・安心な暮らしと住みやすい地域をつくり、いく方法を考えています。

与謝野町と京都府はその伴走者として、「これからの地域のあり方や必要な地域活動は何か」といった10年後、20年後を見据えた地域の「みらい」と子どもたちに受け継ぎたい「みらいの地域」について地域自らが動き出す「地域の力」を応援していきます。

広報よさのでは、これからのさまざまな取り組みを随時お知らせしていく予定です。今後の4区の取り組みにご注目ください。

公民館活動 コロナ禍でも頑張っています！

まなびだより

昨年度までは、年に一度各戸配付していた「まなびだより」は、今年度から「広報よさの」の中で掲載することになりました。今後ともよろしくお願ひします。

さて、昨年の4月、「さあ、今年も公民館活動がんばるぞー」と思いきや、新型コロナウイルス感染症の影響で、どこの公民館も不安を抱えながら今年度の活動をスタートせざるを得なかったのではないかと思います。そんな中、各公民館では、「与謝野町立公民館における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」をもとに、感染防止対策を最優先に考え、地域の皆さんが楽しめる事業を少しでもできないかと奮闘努力をされました。

今年度は、各公民館で十分な事業を実施できませんでした。それでもそれぞれの公民館で工夫をして何とか今年度の公民館活動を終えようとしています。これからも、「地域をよりよくするための生涯学習の拠点」としての公民館を目指して頑張っていきます。

岩滝地域公民館(知遊館)
館長 矢野 貞夫

岩滝地域公民館(知遊館)

コロナ禍でも大切な学びの場づくり

コロナ禍でいろいろなことが変わりました。マスクをして出歩くようになったこと、手指消毒をするようになったこと、家族で過ごす時間が多くなったこと、人とつながることの大切さをあらためて感じたこと……。人それぞれに考えることや感じることも違うのではないのでしょうか。



水彩スケッチを行う受講者

さて、岩滝地域公民館(知遊館)としても、当初は年

間計画に沿ってさまざまな事業や取り組みを進めていく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、延期・中止・回数削減などを余儀なくさせられました。

今年度は、土曜講座(児童対象)では「生け花」「はすてる」「キッズエクササイズ」、知遊館講座(大人対象)では「ヨガ」「編み物」「花遊び」「フィジカルエクササイズ」を実施。おとなのアトリエ(高齢者対象)では、「季節の花あしらひ」「ちぎり絵」「水彩スケッチ」「パステル画」を実施しました。それぞれの講座では、定員をこれまでの約半分に減らし、感染予防対策を徹底し、実施してきました。参加した皆さんの楽しく受講している姿を見ると、「やっ

てよかった」と思うことができました。このような状況の中で何とか実施できたのは、これもひとえに講師の先生方のご指導の賜物と感謝しています。

講座以外にも、ギャラリー展示では、たくさんの方の団体や個人の方にお世話になりました。絵画・写真・ポスターなどの展示をとおして多くの皆さんに見て感じていただけたのではないのでしょうか。

また、ミュージックフェスタは無観客で行い、与謝野町有線テレビ(KYT)で放送することで、何とか今まで練習を重ねてきた団体の皆さんの発表の場ができたのではないかと感じています。

「ウィズコロナ」と言われている今、来年度は参加者の皆さんにもっと楽しみにしてもらえらる講座や事業を開催できたらと思っています。

中央公民館

魅力ある土曜講座を目指して

中央公民館では、今年度も多くの土曜講座を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりほとんどの講座を中止し、少しの講座ですが感染予防対策を徹底して、「児童合唱団」「エコハロウィン」「折り紙教室」を実施しています。

児童合唱団は、4人の新メンバーを迎え、8月下旬から総勢16人で活動を開始し、月2回練習をしています。

エコハロウィンは、環境に関する内容を中心に、年4〜5回のシリーズで行ってきた「エコキッズ与謝野」をエコハロウィンとして10月25日に行いました。今年度も与謝野町住民環境課とみらいふの方々の協力を得て、風船カズラ、朝顔、藤つるを使つてのリース作り



エコハロウィンの様子

やコキアを使つてのぼうし作りを行いました。

折り紙教室は、小学3・4年生を対象にした教室を11月に行い、クリスマスツリーを完成させました。小学1・2年生を対象にした教室は、12月に行い、干支の丑やコマなどを折り、色紙に貼ってお正月飾りを完成させました。

来年度は、さらに魅力のある講座を予定し、多くの講座が開催でき、子どもたちの笑顔が見られることを願っています。

石川地区公民館

コロナ禍での公民館活動

民の皆さんが公民館活動に参加して、知識を深めたり、生きがいを持てたり、健康を維持できたりと、参加者同士の交流により、地域が活性化できたらよいと考えて事業を進めています。

そのためには、まずはより多くの区民の方に参加してもらうことが大事です。どんなに良い事業と思っても、多くの参加者があつて初めて成功と言えると思います。

昨年度の石川小学校校長先生の人権講演会やウインドオーケストラを招いての新春コンサートには、多くの方の参加を得ることができ成功したと考えています。

さて今年度ですが、これまで視察研修やヨガ教室、

囲碁ボール等を実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、なかなか昨年度を超える参加者数にはなりません。新春コンサートの開催も難しいと考えています。

このように一カ所に集まる参加型の事業が難しい中で、石川地区公民館では、昨年度から石川農構センターで、区民の方に趣味や特技を披露してもらう方法として、絵画や写真等を展示してもらう「区民ギャラリー」を開催しています。

農構センターを利用される方に随時見ていただいております。これまでに、延べ13人・3団体の方から計270作品を展示していただきました。こんなに素晴らしい写真撮っている方が石川区にはおられるんだ、また作



計270作品を展示した区民ギャラリー

品をとおしてこんなにすてきな景色が石川にはあるんだという発見がありました。

そこで、昨秋には「石川の秋 絵画・写真を募集！」の取り組みを行いました。これには、応募された方全員に参加賞を、また審査の上、区長賞・公民館長賞を授与しました。多くの方に応募していただき、ありがとうございました。

このように試行錯誤しながら、コロナ禍でも区民の方が参加できるような活動をしていきたいと考えています。



アルコール消毒液を正しく使いましょう！



新型コロナウイルス感染症対策として普及している消毒用アルコール。さまざまな店舗や公共施設等に当然のように設置され、また、ご家庭でも使用されていると思います。

一般的なアルコールは、消防法上の危険物（第4類アルコール類）に該当し、燃えやすい性質があります。消毒用アルコールや消毒用として使用できる飲用アルコールも同様で、扱い方を間違えると火災を引き起こす危険がありますので、十分注意しましょう。

火災を防ぐ 9 つの注意点

1 詰め替えや手指消毒の際に発生する蒸気は、常温で引火します。	2 アルコールから発生した蒸気は、空気より重いので、低いところにたまりやすくなります。	3 万一引火した場合、炎が見えにくいので、発見が遅れる危険があります。
4 アルコールを扱う場所の付近では、火気の使用は厳禁です。	5 アルコールの詰め替えや使用時には、換気を行いましょ	6 火を使用する前に手指消毒をした際は、完全に乾くのを待ちましょ
7 アルコール入り容器を落下させたり、衝撃を与えないようにしましょう。	8 直射日光の当たる場所、高温になる場所に置かないようにしましょう。	9 万が一に備えて、消火器を準備ましょ

求む！消防団員



与謝野町消防団では、若い団員の増加を目指して積極的に新入団員を募集しています。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し町民の安全と安心を守る重要な役割です。消防団員は、町内に居住し、18歳以上で健康な方であればどなたでも入団できます。あなたも消防団員として活動してみませんか？

☎ 防災安全課 ☎ 43-9011

骨粗しょう症とは

骨粗しょう症とは、骨の代謝バランスが崩れ、もろくなった状態のことを言います。骨は作られると一生変わらないものと思われがちですが、実は新陳代謝を繰り返して常に新しく作り直されています。しかし、骨の量とになるカルシウムが不足したり、年をとるにつれ骨を作るためのホルモンが不足してくると、バランスが崩れ、骨を壊す働きが上回り、骨量が減少していきます。その結果、骨がもろくなり、ささいな動作でも骨折してしまう状態になります。

あてはまりませんか？
骨粗しょう症の危険信号

- ▼ 以前に比べて身長が低くなった
- ▼ 腰や背中に痛みがある
- ▼ 背中が丸くなってきた
- ▼ あてはまる項目がある人は、骨粗しょう症の可能性がります。これらの症状は徐々に起こるため、なかなか病気である気がつきません。

高齢の女性は要注意



特に高齢の女性に多い骨粗しょう症ですが、それはなぜでしょうか。それには女性ホルモンが関係しています。エストロゲンという女性ホルモンは、骨を丈夫にする作用があります。閉経を迎えると激減します。また、高齢になると腸の働きが低下してカルシウムの吸収が低下します。結果として骨粗しょう症のリスクが高まります。

予防方法はあるの？

① バランスのよい食事

- 骨を形成するカルシウム・マグネシウム・たんぱく質を含んだ食事をしましょう。また、カルシウムの吸収を助けるビタミンDを取り入れましょう。
- ▽ カルシウムが多く含まれる食べ物
 - ▽ 牛乳やヨーグルトなど乳製品
 - ▽ イワシやシシャモなど魚介類
 - ▽ 木綿豆腐や納豆など大豆製品
 - ▽ ひじきなど野菜類・海藻類
 - ▽ 骨をつくる働きを助ける栄養素
 - ▽ ビタミンD (魚介類、きのこ等)
 - ▽ カルシウムの吸収を促し、骨に定着するのを助ける働き
 - ▽ ビタミンC (芋類、果物類等)
 - ▽ 骨を構成するコラーゲンをつくる
 - ▽ マグネシウム (安米、大豆製品等)
 - ▽ 骨にカルシウムを行き渡らせる
 - ▽ ビタミンK (納豆、緑黄色野菜等)

② 日光浴をする

日光浴をすることで皮膚でビタミンDが作られ、体に取り込まれます。日光浴をするときは、

③ 骨や筋肉に刺激を与える

適度な運動は、骨に刺激を与え、カルシウムを取り込みやすくします。ウォーキングなら1日30分程度です。運動が苦手という人は、徒歩で買い物に行くことや家事をすることも運動量を増やせます。自分に合った運動を無理なく続けることが大切です。

よい習慣を少しずつ取り入れ、元気で過ごせる身体を目指しましょう。

骨粗しょう症検診

骨粗しょう症検診は町の住民健診項目の1つです。20歳から70歳までの女性を対象で、隔年で受けることができます。検査時間は10分程度で、結果がその場でわかります。自分の骨密度を知ること、生活習慣を見直すきっかけにもなります。住民健診の案内は毎年4月ごろから順次発送しますので、対象になる方はぜひ申し込みください。

MADE IN YOSANO 織物のまち

VOL.12

2020年に創業300年を迎えた「丹後ちりめん」。広報よさのでは、この記念すべき年に、丹後ちりめんに代表される織物業の歴史、現状、そして次代への挑戦にせまる「織物のまち」を連載してきました。最終回となる今月号では「織物のまち」総集編をお送りします。

丹

後ちりめんの生産量は1973年の920万反をピークに減少を続けており、従事者の高齢化や生活様式の変化による和装離れなど課題が多く山積しています。また、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の影響により、和装関連の催事が中止となり発注がなくなるなど厳しい状況が続いています。このような中でも、産地としての誇りを持ちながら日々躍動する地域や人々の姿を伝えてきました。昨年4月からの連載では、織物の歴史をはじめ、

町の織物振興施策や支援策、若い世代の前向きな取り組みを掲載。後継者層の若手織物業者がさらに次



産地交流をする「ひらく織」のメンバー

の世代に織物業を繋ぐため、全国各地の織物業産地を周り研さんを積みながら情報を発信していく「ひらく織」の活動や、高校生の和装に親しむことを目的とした着物着付教室の様子などを紹介してきました。

後半は、丹後地域内外に産地の魅力を発信するイベント・事業を取り上げ、丹後ちりめん創業300年事業実行委員会が主体となり開催した首都圏でのアート作品展示や展示即売会、海外デザイナーによる丹後ちりめんの新たな価値や可能性を引き出す作品の巡回展



昨年度に31回目を迎えた加悦谷高校・宮津天橋高校加悦谷学舎での着物着付教室

示の様子を紹介。さらに、21年ぶりに地元丹後で開催された丹後織物求評会をはじめ、一般展示「SILK WEEKS IN TANGO」や「シルクサミット」の様子をお伝えしました。

次代へ、新たな挑戦。

301年目のスタートを切った「丹後ちりめん」。京都府では、丹後ちりめんの拠点施設「TANGO OPEN CENTER (仮称)」の取り組みが計画されています。先人から受け継いだ技術の継承と、



昨年10月に開催された丹後織物求評会・展示一般公開

300年もの間、常にものづくりと向き合い、挑戦し続けてきた織物職人の努力や想いを絶やすことなく、次代に向けて織物業が持続・発展するよう、与謝野町は引き続き支援していきます。

バックナンバー公開中

町公式ホームページでは、昨年4月から連載してきた「織物のまち」のバックナンバー (VOL1~12) を公開しています。知っているようで意外と知らない織物の世界を覗いてみませんか？



持続可能な与謝野の産業をつくる

産業振興に関する提言書

商工振興課 ☎ 43-9012



「産業振興に関する提言書」が2月26日、第5期与謝野町産業振興会議(岸部敬会長)から山添町長に提出されました。



提言書を提出された岸部会長(中)、塩野浩士副会長(左)と山添町長(右)

与謝野町産業振興会議は、府内初の理念条例として平成24年4月1日に施行した「与謝野町中小企業振興基本条例」の推進と与謝野町産業振興ビジョンの具現化について審議する諮問機関で、同年7月に設置しました。令和元年度には、第5期となる与謝野町産業振興会議を設置。今年度は「第2期与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略

基本目標3」に掲げた基本的方向の具現化についての検討と提言書の作成を活動の柱とし、行政施策と予算へと反映させることを目的に施策提言をまとめられました。

本提言書は、「地域経済企業の継続的な生産・経営基盤の確立」「産業人材の確保・育成」「地域経済循環の確立」「地域資源の情報発信と関係人口の拡大」「中小企業振興基本条例の見直し」の5つの施策提言で構成。「しごと」に関する課題解決組織と場づくり」「地域企業・事業者のブランディング戦略の推進」「経済循環の仕組みづくり」「地域資源情報のデータベース化の構築」などをテーマとして、計10項目の具体的な事業や取り組みが盛り込まれています。

今後は、本提言書を参考に、第2期与謝野町総合戦略基本目標3の具現化に向け、施策展開を行っていきます。

地域の力で加悦中学校を応援

加悦中学校スクールサポート協議会発足

社会教育課 ☎ 43-9026



KSSC設立総会の様子。加悦中学校と地域の協力を推進していきます

加悦中学校スクールサポート協議会(略称「KSSC」)の設立総会が2月12日、加悦中学校で開催されました。KSSCとは、加悦中学校が教育活動を行う上で地域の方の協力を得たい時のパイプ役となること等を目的に、加悦中学校学校運営協議会を母体として設立された団体です。

この日は、加悦中学校の市田校長から6人の方に委員の委嘱が行われ、初代会長として大垣忠博さん(算所)が選出されました。

学校では、職場体験学習など

加悦中学校区の方には、スクールサポート協議会を発足させるべく、加悦中学校区以外の方で登録を希望される方は、大垣会長(☎090-8884-5138)や委員の皆さま、加悦中学校(☎43-1553)まで連絡をお願いします。

もちろん、加悦中学校区以外の方の登録も可能です。加悦中学校区以外の方で登録を希望される方は、大垣会長(☎090-8884-5138)や委員の皆さま、加悦中学校(☎43-1553)まで連絡をお願いします。

加悦中学校スクールサポート協議会委員
大垣忠博(会長)、小西正也(副会長)、三田智子(庶務)、安見真一、杉本亮、田中由美

今月の納期
 3/31 (水) まで
 国民健康保険税 第10期
 介護保険料 第10期

滞納税相談窓口
 納期を過ぎた町税の納付相談窓口
 京都地方税機構 丹後地方事務所
 京丹後市役所 大宮庁舎 3階
 ☎ 0772-68-1041

与謝野町役場
 ☎ 43-9000 (代表)

総務課 ☎ 43-9010
 防災安全課 ☎ 43-9011
 商工振興課 ☎ 43-9012
 会計室 ☎ 43-9013
 建設課 ☎ 43-9014
 企画財政課 ☎ 43-9015
 観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎
 ☎ 43-9001 (代表)

税務課 ☎ 43-9020
 福祉課 ☎ 43-9021
 保健課 ☎ 43-9022
 農林課 ☎ 43-9023
 子育て応援課 ☎ 43-9024
 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
 議会事務局 ☎ 43-9027
 CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎
 ☎ 43-9002 (代表)

住民環境課 ☎ 43-9030
 上下水道課 ☎ 43-9031

地域おこし協力隊通信 ⑤4
 魅力化コーディネーター 長谷川隊員 ☎ 社会教育課 ☎ 43-9026

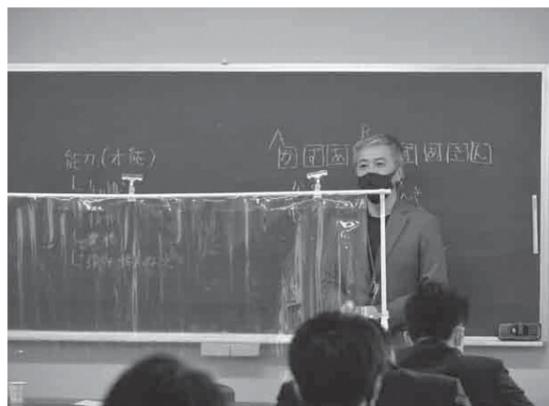
加悦谷高等学校および宮津天橋高等学校加悦谷学舎の魅力化コーディネーターとして活動している地域おこし協力隊の長谷川です。

本校では、3学期に入ったあたりから2年生に向けての進路ガイダンスが始まります。大学等に進学を希望する生徒のほか、卒業後の進路として就職を希望する生徒も一定数います。今回は、この就職希望の生徒たちを対象とした取り組みについて紹介します。

就職希望、就活生。とはいえ、まだ高校生。大人のように働く、ということのイメージや実感はほとんどといていいほどありません。私なんて

大学生になってもそんな自覚は一切ありませんでした。……(汗)

そこで、今回、地域で働く経営者に本校にお越しいただき、「働く」とは、高校生に求めることと」をテーマに講話いただき、その段取りをする機会をいただきました。これは、前号でも紹介した1年生向けの企業講話の実績をかついていただいた結果となります。講師は、与謝野町商工会の方々からのご紹介で、弥次喜多の店主・



生徒に向け講演する山城さん

公手弥さんと山城建設(株)代表取締役の山城甲太郎さんにお越しいただきました。

公手さんからは、「しんどい時は必ずあるが、それは自分を成長させてくれるもの。ぜひ逃げないで向き合ってほしい。」

そして、素直さが大事。わからないことはその場ですぐに聞いた方がいい。など、人としてのあり方を中心にお話しいただきました。山城さんからは「働くとは『能力を表現すること』。また、そのためには自分の持っている『価値観』を知ることが大切。たくさんの方に挑戦し、そしてたくさん失敗してほしい」と、これからの高校生活にも活かせるお話しをしていただきました。

生徒たちの感想やその時の様子は学校のホームページに掲載しています。お時間のある時にぜひホームページをご覧ください！



加悦高HP

功績・功労をたたえて



京都府身体障害者福祉関係功労者知事表彰 福村保子さん

福村保子さん(石川)が、京都府身体障害者福祉関係功労者知事表彰(援護功労者)を受章されました。

福村さんは旧野田川町身体障害者福祉会役員をはじめ、与謝野町障害者福祉会理事など、数々の要職に就かれ、障害者団体の発展に寄与されました。この度の受章はその功績が認められたものです。

長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

宝くじの助成金で整備しました

地域コミュニティ活動の発展を目的に、一般財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、石田区にエアコンや冷蔵庫等の備品が整備されました。

宝くじ助成事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティの健全な発展を支援しています。



整備されたエアコン(左)と冷蔵庫(右)

ネット通販をめぐるトラブルが増加しています

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により巣ごもり需要が増える中、ネット通販トラブルの相談が増加しています。通販に関したトラブルは全国で昨年の倍以上と急増しており、実際に丹後管内でもトラブルが発生しています。インターネット通販を利用する際、その業者のサイトが「記載された日本語が不自然」「支払方法が銀行振込のみ」「口座名義が個人名」「問い合わせ先がフリーメールのアドレス」等の特徴があると怪しいため、注意してください。消費者トラブルはひとごとではありません。自分は大丈夫と思いきまず、不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ：宮津与謝消費生活センター (☎ 0772-22-2127)、消費者ホットライン (☎ 188)

1 月入札結果 ☎ 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事等名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
1/29	根曾川河川改良(その2)工事	金屋地内	7者	株式会社アイフル	8,429	7,360	7,360	87.32	R3/2/6 ~ 3/31
1/29	鞍掛橋橋梁補修工事	金屋地内	5者	株式会社ヤスイ	1,714	1,472	1,472	85.88	R3/2/5 ~ 3/31

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)

おめでとう
ございます
(敬称略)

まちのうごき

令和3年1月末現在

人口 21,002人 (-34)

男 10,071人 (-15)

女 10,931人 (-19)

世帯数 9,032戸 (±0)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、1月16日から2月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

情報通信機器端末の導入を支援します

視覚または聴覚の身体障害者手帳をお持ちの方の情報格差を減らすため、次のとおり補助制度を開始します。

対象者 次の要件をすべて満たす方

- 身体障害者手帳（視覚障害または聴覚障害であるものに限り）の交付を受けている方
- 町内に住所を有する在宅の方

補助対象

- ① 情報通信機器端末（タブレット端末）
 - ② 家庭用Wi-Fiルーター
 - ③ 情報通信機器端末用アプリケーション
- ※ ①・②・・・申請者（身体障害者手帳所持者）1人1台まで
- ※ ③・・・町が指定するものに限り、タブレット端末のみ対象です。「スマートフォン」「携帯電話」「パソコン」等の通信機器は対象外です
- その他、ご購入の前に必ず福祉課までご相談をお願いします

☎ 43・9021 / FAX 42・0528
☎ 福祉課

本庁舎と加悦庁舎の夜間警備を変更します

4月から本庁舎と加悦庁舎の閉庁時間（午後5時15分～翌日午前8時半）の夜間警備を警備員による警備から機械警備に変更します。なお、野田川庁舎は引き続き警備員による警備を行います。

【閉庁時間の間に戸籍を届出する場合】

野田川庁舎の夜間窓口のみになります。

【加悦地域社会体育施設の鍵の取り扱い】
加悦地域公民館で受け渡し、返却となります。

【閉庁時間の間に本庁舎・加悦庁舎に来庁する場合】
目的の部署または庁舎代表番号に電話をお願いします。

☎ 総務課 ☎ 43・9010

空き家の適正な管理をお願いします

空き家の所有者または管理者は、空き家が周囲に悪影響を及ぼさないよう、自らの責任と負担により適正に管理しなければならぬことになっていきます。

管理不全な空き家が原因で、近隣住民や通行人等に損害を与えた場合、被害者等から賠償責任を問われることがありますので、今一度ご認識いただき、適正な管理をお願いします。

なお、近隣にある管理不全な空き家でお困りの方、また空き家の所有者または管理者の方で、管理方法等についてお悩みの場合は、空き家総合相談窓口（総務課）までご相談ください。

☎ 総務課 ☎ 43・9010

空き家バンク登録者に奨励金を交付します

与謝野町への移住・定住を希望される方に空き家情報を提供する「与謝野町空き家バンク制度」を運用しています。空き家バンクへの物件登録を促進するため、

登録された物件の所有者に対して予算の範囲内で奨励金を交付します。

対象者 次の要件をすべて満たす方

- 令和2年8月1日以降に空き家バンクに登録された空き家の所有者であること
- 市区町村税の滞納がないこと
- 暴力団員または暴力団員と密接な関係を有する方でないこと

交付額 5万円

※ 1件の登録空き家につき1回限り

☎ 農林課 ☎ 43・9023

与謝野町地域ポータルサイトを閉鎖します

3月31日（水）をもって与謝野町地域ポータルサイト（YOSANO-OSTYLE）を閉鎖します。長きにわたりご利用いただきありがとうございました。

☎ 企画財政課 ☎ 43・9015

【京の豆（）肥料】一般向け販売を停止します

農業者向け供給量確保のため、一般向け肥料販売を引き続き停止します。

販売停止期間 12月31日（金）まで

☎ 農林課 ☎ 43・9023

農家の皆さんへお願い

農作業終了後には、作業機械の土をほ場内ですっきり落とし、道路等に散乱しないよう注意しましょう。もし道路に土の塊が落ちた時は、一般車両の事故に

つながる恐れがありますので、すぐに掃除をしてください。

※ 農道や公道を走行する際は、ごまめに後方を確認してください

☎ 農林課 ☎ 43・9023

安全な農作業を行いましょう！

- ▼ 春作業に向けて安全に農作業を行うために、次のことを心がけ農作業事故ゼロを目指しましょう。
- ▼ 機体が大きいトラクターや田植え機は、運転席から見えない死角が多く存在します。後進時は後方確認を徹底し、周囲に注意して慎重に運転しましょう。
- ▼ トラクターや田植え機など農業機械の点検整備のときは、必ずエンジンを停止し安全を確保して作業をしましょう。
- ▼ ほ場の出入りや段差に注意して、無理な運転による転落・転倒事故を防ぎましょう。
- ▼ 電気柵による死傷事故を防ぐため、正しく使用し、日々の点検・管理を行いましょう。

☎ 農林課 ☎ 43・9023

しいたけの菌打ち体験

森の恵みを育むイベントとして、しいたけの菌打ちを実施します。なお、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、食事提供はありません。

日時 3月28日（日）午前9時～11時

※ 雨天の場合は4月4日（日）に延期

場所 加悦椿文化資料館前

参加費 1組2000円（ホダ木2本（コマ菌付き）と保険代込み）

定員 20組

持ち物 長靴、手袋、タオル

その他 1年間は山で保管しますが、翌年にはお持ち帰りいただき、各自で管理をお願いします。

☎ 田 3月26日（金）までに、よさの三四の森の会（☎ 43・0345、メール yosano34norinokai@gmail.com）へ。

技能修得資金の支給申請のご案内

京都府では、経済的な理由により技能修得が困難な世帯のお子さんが、公共職業能力開発施設、専門学校等の技能修得施設において技能を修得する場合に、技能修得資金および入所支度金を支給します。

支給資格 次の要件をすべて満たす方

- 京都府内（京都市を除く）に居住していること
- 経済的理由により技能修得が困難なこと
- 満20歳に達する日以後の最初の3月31日までに施設入所すること

■ 技能修得期間が1年以上で、授業時間が原則1週間18時間（年間680時間）以上の技能修得施設（看護師および准看護師学校養成所を除く）に入所すること

■ 技能修得施設卒業後、直ちに技能を活用できる業務に従事する意思を有すること

支給期間 原則として3年以内

海上保安官を募集しています

受付期間・第1次試験日

■ 海上保安学校（特別）インターネット受付

3月26日（金）～4月2日（金）

郵送・持参による受付

3月26日（金）～29日（月）

第1次試験日 5月16日（日）

■ 海上保安官（大卒程度）

インターネット受付

3月26日（金）～4月7日（水）

郵送・持参による受付

3月26日（金）～29日（月）

第1次試験日 6月6日（日）

※ 第1次試験は舞鶴市などで行われます。受験資格や申し込み方法等は、第八管区海上保安部ホームページをご覧ください。

☎ 田 宮津海上保安署
☎ 0772・222・0118



ウェブサイト

ひとりで悩まずご相談してください

身近な人の「こころ」の異変に気づいたら声をかけてみませんか。さまざまな問題で悩んでいる方、その方のことを心配しているご家族や友人のため相談機関が相談に応じます。相談無料。



機関名	電話番号	時間
京都府自殺ストップセンター	0570-783-797	月～金（午前9時～午後8時） ※ 祝日および年末年始のぞく
京都府自殺ストップセンター いのちのサポートチーム	左記QRコード から友だち登録	月～金（午前9時～午後8時） ※ 祝日および年末年始のぞく
京都府自殺相談センター [Sotto]	075-365-1616	金・土（午後7時～翌日午前1時）
京都いのちの電話	075-864-4343	年中無休（24時間）
よりそいホットライン	0120-279-338	年中無休（24時間）

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります

3月下旬（予定）から医療機関や薬局でマイナンバーカードが健康保険証として順次利用できるようになります。

- 利用には事前登録が必要です
マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、事前登録が必要です。登録手続きは「マイナポイントアプリ」または「マイナポータル」から行う必要があります。
 - 登録に必要なもの
 - ① マイナンバーカード
 - ② マイナンバーカード交付時に設定した数字4桁の利用者証明用電子証明書パスワード
 - ③ スマートフォン（マイナンバー読取対応機種）またはパソコンとICカードリーダー
 - ☎ マイナンバー総合フリーダイヤル【☎ 0120-95-0178：平日午前9時半～午後6時半（年末年始除く）。音声ガイダンスに従って「4→2」の順にお進みください】または保健課（☎ 43-9022）
- ※ 現在お持ちの健康保険証についても今までどおり利用できます
- ※ 福祉医療費受給者証（老人、障害、ひとり親）、子育て支援医療費受給者証、健管シールをお持ちの方は、今までどおり窓口提出する必要があります
- ※ 必要な機器を導入されていない医療機関や薬局では引き続き健康保険証が必要となります



マイナポータル特設サイト

宮津高校生徒によりバス待合所を設置いただきました

～ちりめん街道バス待合所改修工事～

丹後海陸交通株式会社が運行する路線バスの停留所「ちりめん街道バス待合所」が老朽化していたため、2月12日、宮津高等学校建築科と協力し、バス待合所の改修工事を実施しました。

完成した待合所は幅2.7m、奥行き1.8m、高さが2.5mで、宮津高校の歴代の製作物の中で最も大きい製作物です。屋根はいぶし瓦をイメージした配色、窓は格子状にするなどちりめん街道の雰



待合所の内壁を取り付ける生徒

囲気に合ったデザインとしています。

この待合所は、「ちりめん街道の街並みに合う」をコンセプトに、



待合所のデザイン・組み上げを行った生徒たち

地域の方々の意見を参考に生徒たちがデザインしたもので、1日かかりで組み上げられました。設置後は、さらに趣のある待合所になるよう地域の方々により柿渋塗装を行っていただいで完成となる予定です。

当待合所が地域の方以外にもたくさんの人にご利用いただけることを願っています。

まちの話題をお届けします



●旧尾藤家住宅「お雛様展示」

趣のある明治時代のお雛様を展示

京都府指定有形文化財「旧尾藤家住宅」で「お雛様展示」が開催されています。

平成17年から行われているこの取り組み。例年であれば、ちりめん街道一帯でお雛様を展示する「ちりめん街道ひなめぐり」が開催されますが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、旧尾藤家住宅と旧加悦町役場庁舎のみの展示となっています。

旧尾藤家住宅では、第11代尾藤庄蔵びとうしょうぞうの妻と長女のお雛様を展示。どのお雛様も明治時代のもので、管理人は「約100年前のお雛様展示に併せて、子どもの晴れ着も展示しているのでぜひ見てほしい」と話していました。

お雛様展示は4月6日まで（午前9時～午後5時、水曜休館）。ぜひご来場ください。



第11代尾藤庄蔵の妻のお雛様

●江山文庫企画展「おうちで花見」

日本画や詩歌でお花見気分を



「白梅に小禽図」松村景文（与謝野町指定文化財）

ちりめん街道・旧尾藤家住宅にかつて飾られていた江戸時代の梅の襖絵などが展示されている企画展「おうちで花見」が江山文庫で開催されています。

本企画展は、梅や椿、桃に桜など、春の花を題材にした襖絵や掛け軸、俳句や短歌などの作品全24点を通じて、住まいの中に自然を取り入れる楽しみを紹介する展覧会。地域ゆかりの与謝蕪村や与謝野鉄幹ふすまの俳句や短歌も登場します。大人数が集まる行楽地などへのお出かけがためられる昨今、それぞれの「おうち時間」のヒントにのぞいてみてはいかがでしょうか。

本企画展は4月11日まで（午前9時～午後5時、月曜休館）。ぜひご来場ください。

